

(別紙4(2))
目標達成計画

事業所名 : グループホーム慈愛
 作成日 : 平成24年11月26日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域住民の相談や民生委員の訪問時に介護保険の説明を行い、「認知症ケア」については法人の勉強会、民生委員の訪問時に講和を行っていたが、地域に向けては、認知症を理解して頂く為の、専門性を生かした「認知症ケア」についての講和の機会を設けていなかった。	地域の方々と共に施設内で行う行事の中で、認知症を理解して頂く為に、分かり易く、納得して頂けるような講和を行う。	12月24日に地域の方々とのクリスマス会を予定している。その中で、「認知症及び認知症ケアについて」の講和を行い、質疑応答の時間を持つ。	1か月
2	35	火災訓練(昼間・夜間)は、年間での計画を立て、消防署、駐在所、地域住民と一体となって開催していたが、自然災害に対する訓練がまだなされていなかった。	火災訓練と同様に自然災害の訓練も、年間を通した計画を立て、進めて行く。	水害時を想定しての訓練では、避難場所まで事故のない様に避難誘導を行い、非常食の持ち出し、運び方等の訓練を併せて行う。地震に関しては、建物の中で、その場所が一番安全であるか見極め、すぐ対応出来る様に、シュミレーションを行う。	第1回目 3週間後 その後 年2回
3					
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。